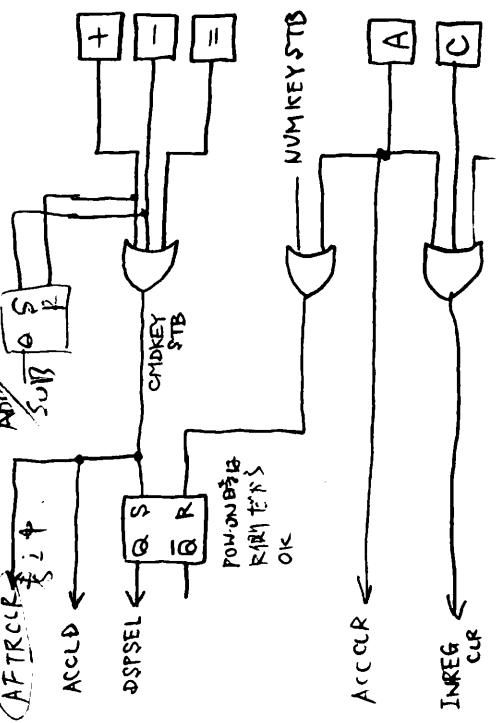
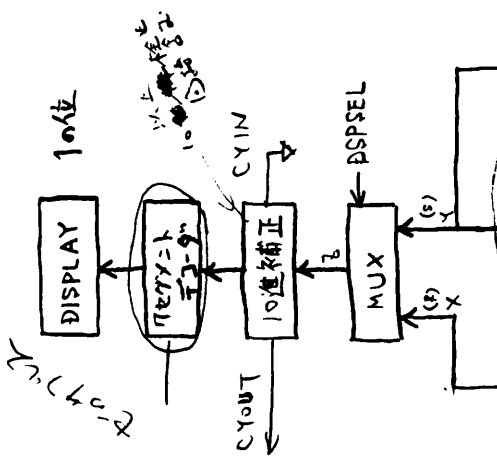


1010
0110
10000



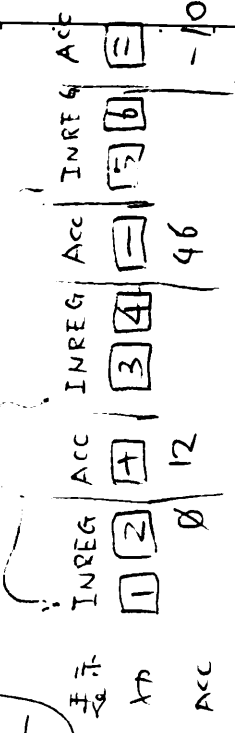
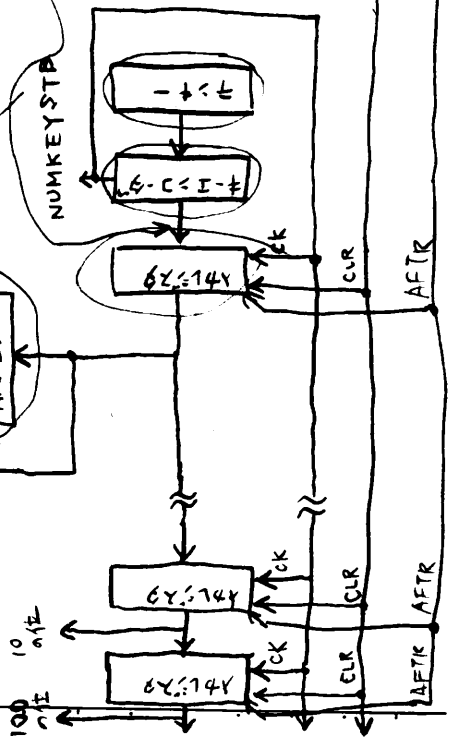
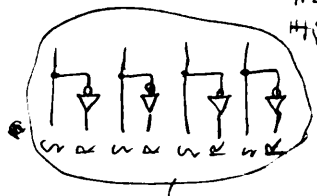
数字 0-9 乘除 加减
10 进制



10 进制修正

10 进制修正
补数
MUX 10
同 - 算数

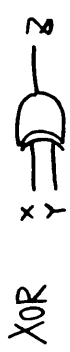
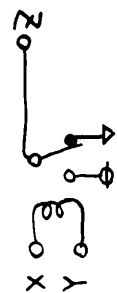
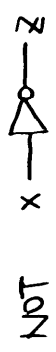
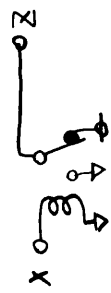
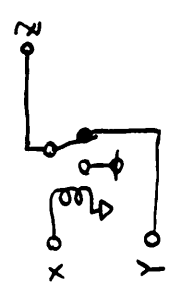
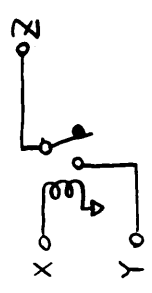
补数回路
CY IN 10 进制修正
CY OUT 10 进制修正



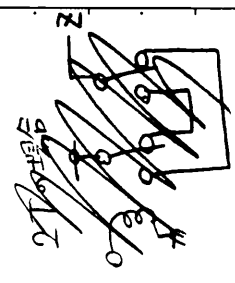
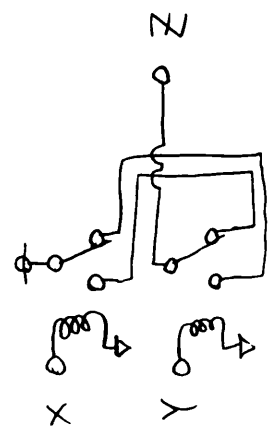
INREG CLR

AF CLR

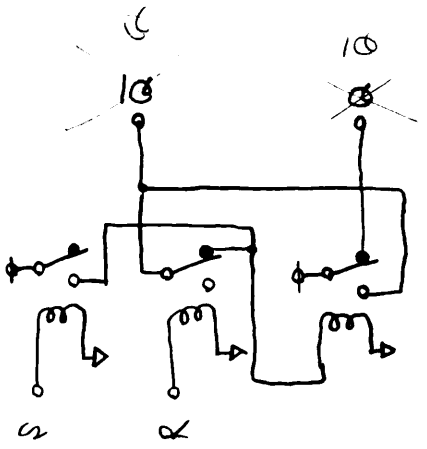
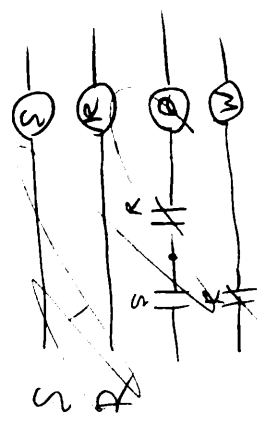
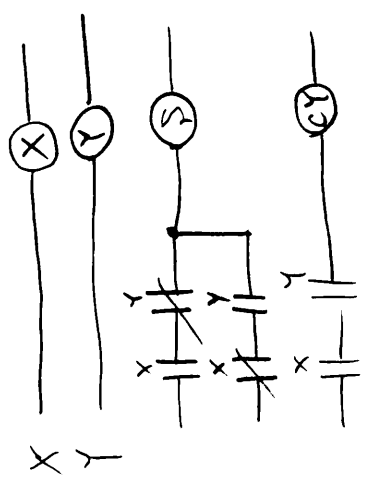
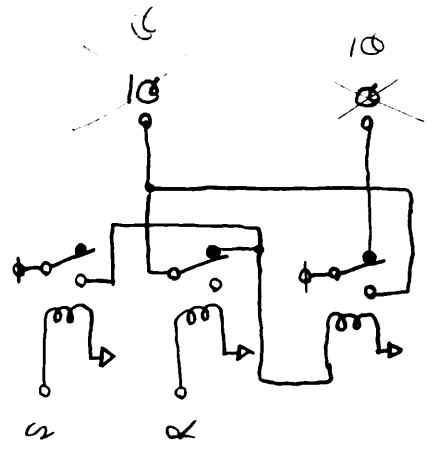
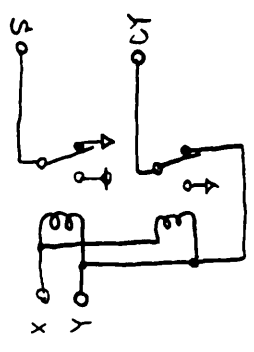
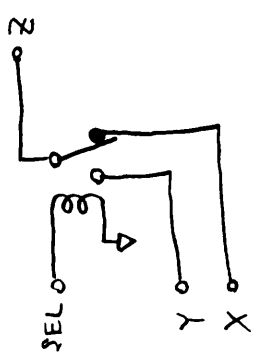
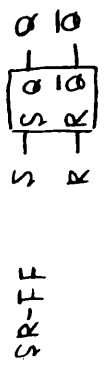
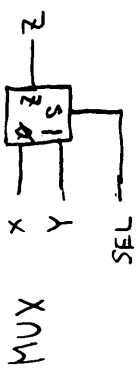
基本回路①



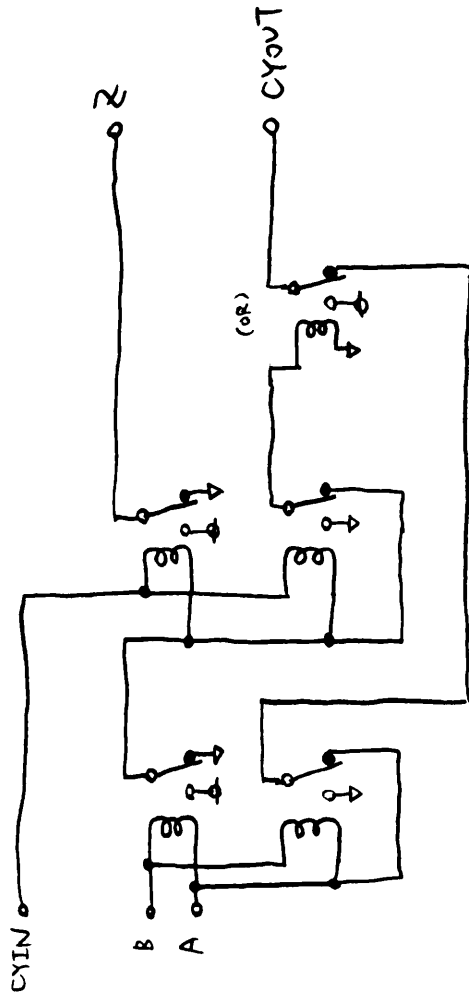
X, YはH/L
H/Lの時は



基本回路②

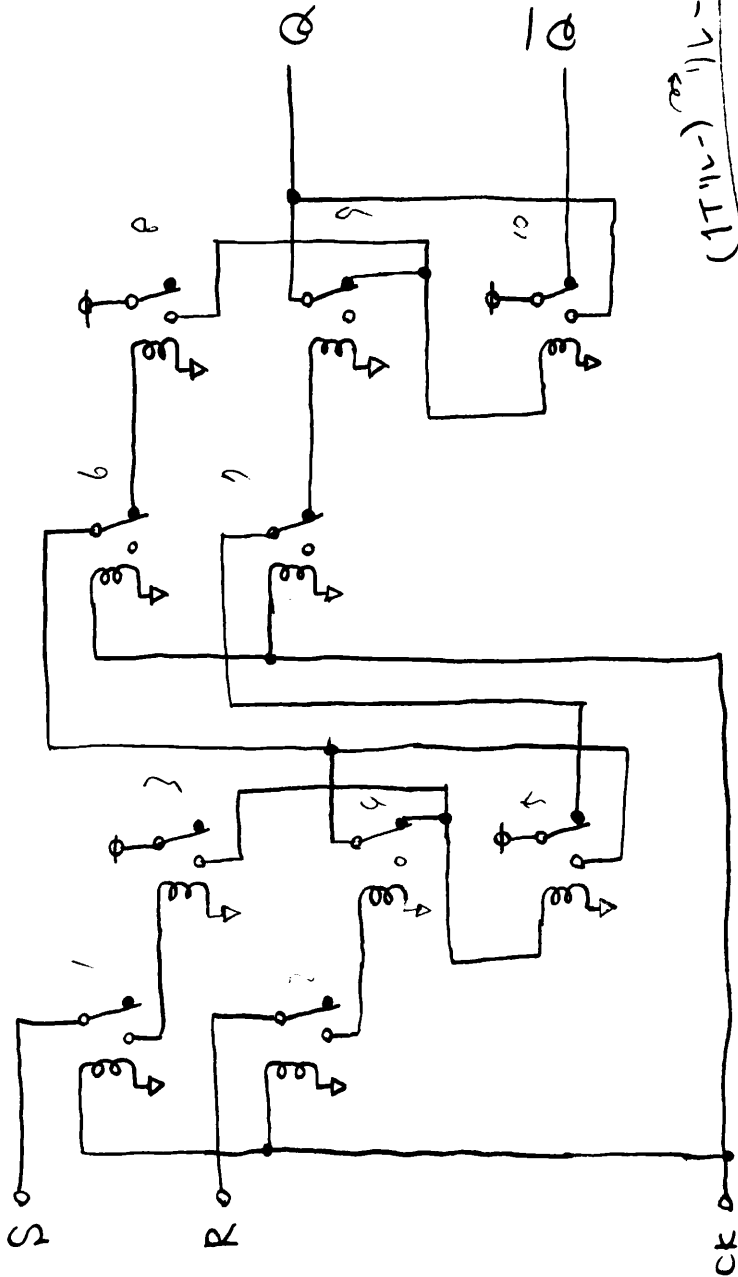


基本回路③



問題、2781b

電子工学実験レポート



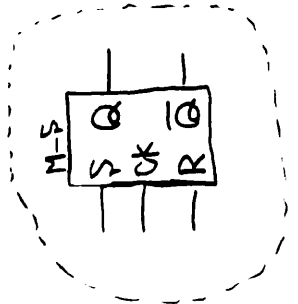
(1T11L-) 11V - 10個20K

M-S FLIPFLOP

実験で動作確認済

by 藤澤

95/5/4



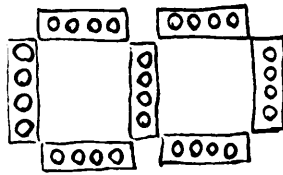
実装にかいて

本システムは キーボード基板, ディスケット基板, そして
1枚のICに1枚のMCM基板で構成される。

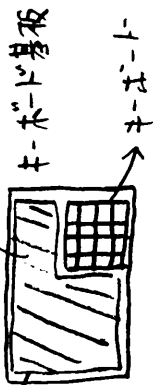
IC-ディスク (IC-ディスク)



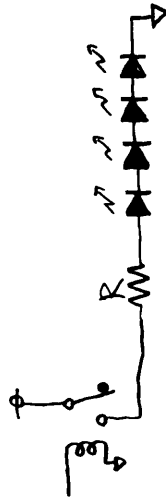
表示
せいでい5行か。



IC-ディスク (IC-ディスク)



MCM基板開と
キーボード基板
ディスクの接続
キーボード
IC-ディスク (IC-ディスク)
を差す。

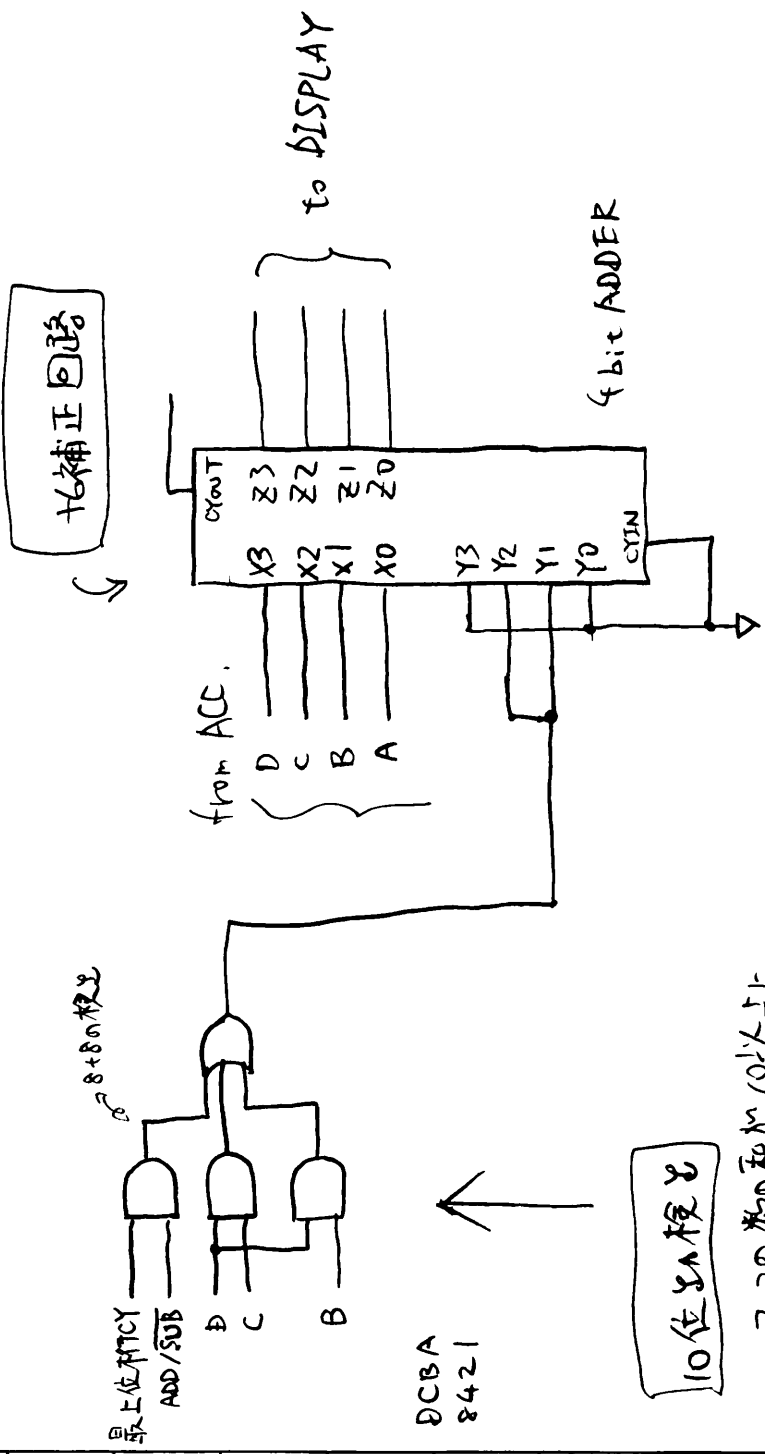


IC-ディスク = LED 4ヶ

LEDのVF (順方向電圧降下)を
算出し R を決定する。

- [C] ... クリアエントリキー
シフトキー
- [A] ... ホールキー
シフトキー

+	7	8	9
-	4	5	6
C	1	2	3
A	0		=



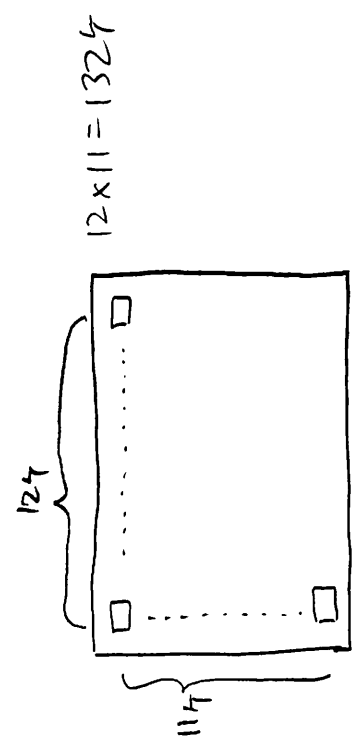
270の数の和が10以上になると
10位溢出検出する。

- 10 = 8 + 2
- 11 = 8 + 2 + 1
- 12 = 8 + 4
- 13 = 8 + 4 + 1
- 14 = 8 + 4 + 2
- 15 = 8 + 4 + 2 + 1

11V-0 必要数 (1枚基板)
※1-基板

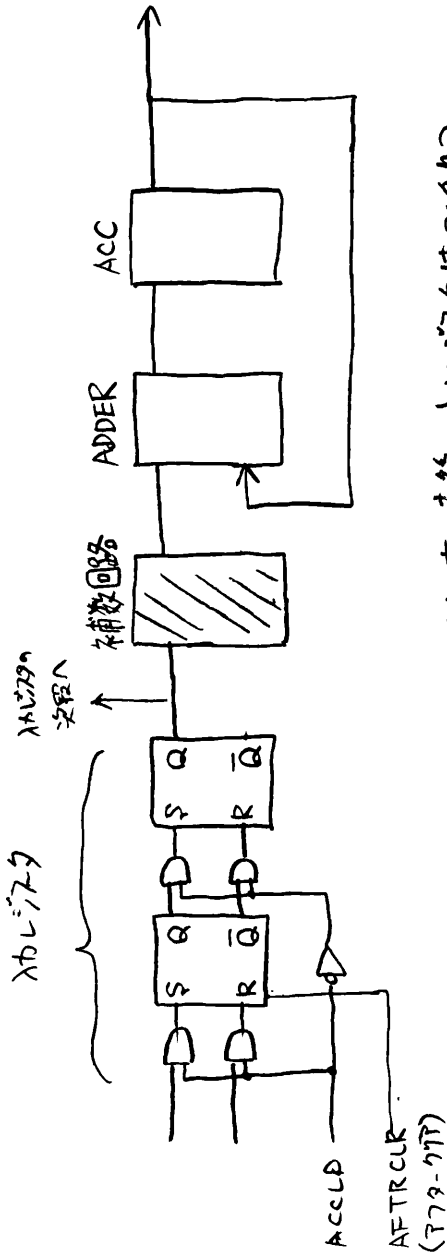
- 入力レジスタ ... 1ビットあたり 10ヶ
4ビットあたり 40ヶ
- アンプ ... 1 40ヶ
- アンプ ... 1ビットあたり 5ヶ
4ビットあたり 20ヶ
- 補数回路 ... 4ヶ
- マルチプレクサ ... 4ヶ
- その他 ... 10ヶ (L.S.H?)

$$40 + 40 + 20 + 4 + 4 + 10 = 118ヶ$$



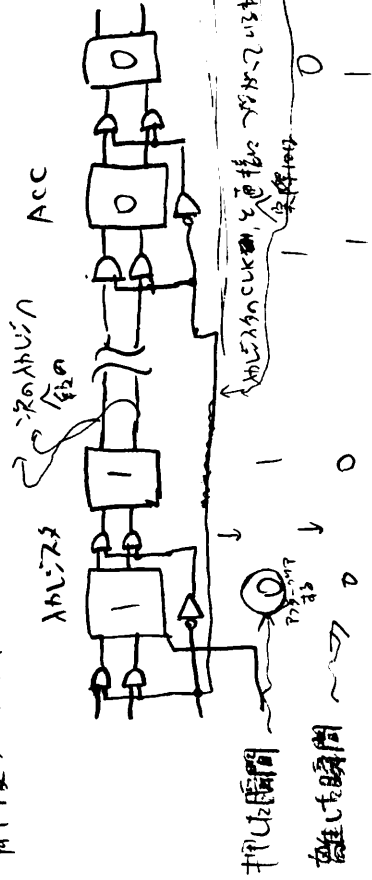
12
11ヶ

$$14 \times 14 = 196ヶ$$

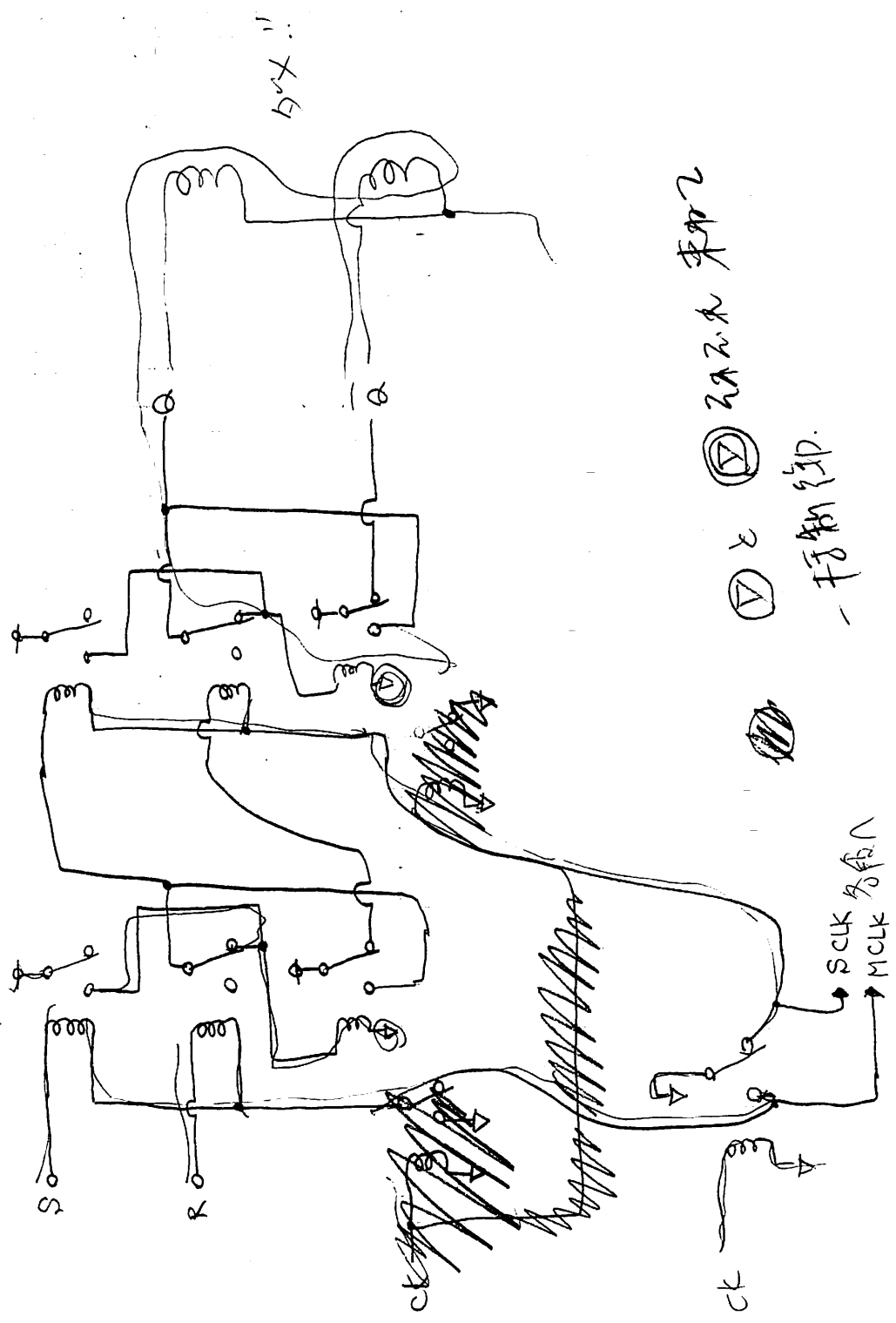


λカレジスタからACCにデータをロードした後、λカレジスタの出力を
 立上げ木がなされる。
 万世は、λカレジスタがくりやされた時にデータが残り、次の置数に
 不具合が生じる。

ACC AND-1は、**田田**のいすかを押した時に行われる。
 押した時に ACC LD がアクティブになる。同時にλカレジスタの
 前段がくりやされる。問題は解決する。



(シフトレジスタと
 同じように動作する)

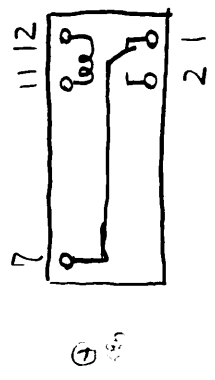
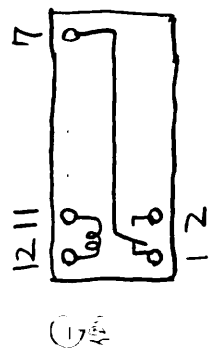


① & ② 2A 2.0 A 3P 2
- F8M 3P.

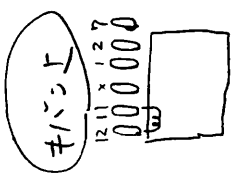
11L-

高見沢 MZ-9HG
DC9V 311L 約180Ω*
(9V時 50mA)**

* 実測値
** 実測値から算出

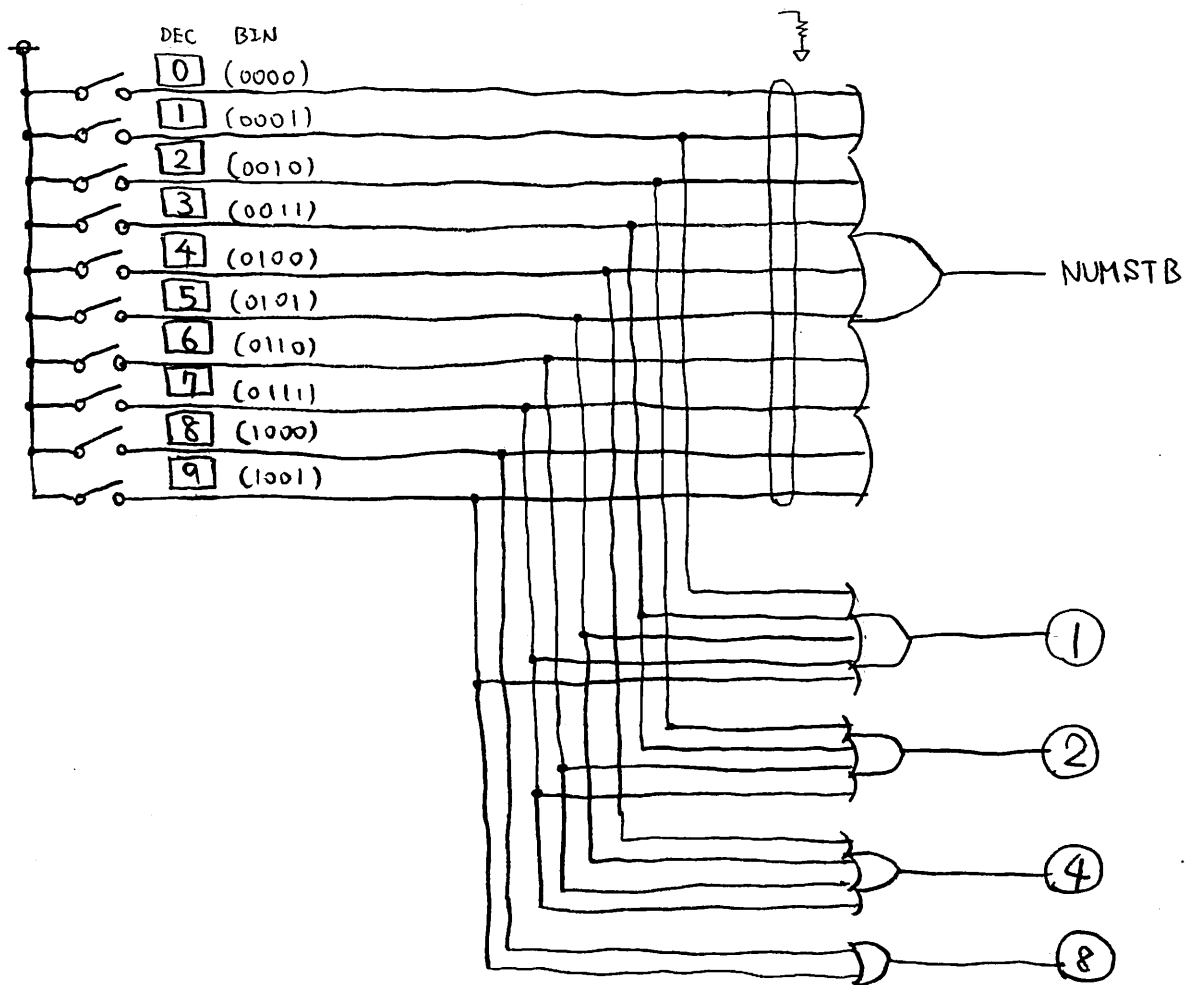


東名電子産業 571
初回 200 個 ④ ¥301 = 2 見込



テンキーボード、数字キーストア、エンコーダ

'95 4 20



- (1) 0 のときは ストローブだけ出さねばよい。
- (2) 複数のキーを同時に押すことは考慮してない。

STB 別の方法

